



# つもいっこ

令和3年9月10日  
第10号  
益城町立津森小学校

## 蔓延防止措置期間下でのICT教育の取組

2学期が始まって2週間経ちました。当初心配された新学期開始に係る感染拡大について、県内の学校ではクラスターが発生しているところもあるようですが、本校は大丈夫でした。昨日メールでお知らせしましたように、来週からは日課も元に戻します。ただし、蔓延防止措置期間が延長され県内のリスクレベルも5のままですので、感染リスクの高い集会活動や近距離で行う歌唱、調理実習、グループワークなどは行いません。保護者の皆様にも、これまで同様ご協力をお願いしたいと思います。



このように通常の学習がなかなかできにくい現状において、タブレットを利用したICT教育については、新型コロナウイルス対策という一面もあり取組が進んでいます。本校でも全ての学年で活用が進んでおり、子どもたちは楽しみながら学習を行っています。益城町ではタブレットの持ち帰りも可能なため、夏休み等も含め学校がない日も学習できる環境です。もちろん学習用として貸与されたタブレットですから、自由に何にでも使ってよいということではありませんが、学校の学習だけでなく様々なところで利用が可能です。夏休みの最後には熊大大学院生によるオンラインのお絵かきワークショップがあり、参加した子どもたちもいました。今後もいろいろな有効活用の方法を考えていきたいと思っています。



お絵かきワークショップの様子

## 旅行行事について



2学期には、6年生の修学旅行、5年生の集団宿泊教室、1～4年生の見学旅行が計画されていました。その内、9月に予定していた集団宿泊教室は、リスクレベルが高いため12月に延期したところです。10月はじめには修学旅行を予定していますが、今後の状況次第では延期の可能性もあります。

他学年も当初予定していた期日に行けない場合も出てくるかもしれません。旅行行事は、バスでの移動や見学地の関係があり、リスクレベルが高い時期は実施ができない場合があります。保護者の皆様にもご迷惑をおかけする可能性があるかもしれませんが、子どもたちが楽しみにしている行事ですので、何とか実施できるように対応していきたいと思っています。